

久野 すが子

ひさの
寝屋川市議会議員 無所属
活動ニュース



「みんなが主役」の
街づくり
ねやがわ

【発行】ひさのすがこ後援会【発行責任者】小林佑介

寝屋川市御幸西町 25-14-301 TEL: 090-2554-3185 メールアドレス: sugako55@yc4.so-net.ne.jp

防災・減災への意識について



(会派: ねやがわ未来議員団)

寝屋川市議会議員 久野すが子です。令和最初の新年から早1か月が過ぎました。今年はオリンピックの年であり、良し悪し含め話題多き1年になるのではと思います。

さて、去年は台風19号、21号と東日本各地を襲いました。「天災は忘れたころにやってくる」とのことわざがあります。私事ですが、これを期に防災について深く関わるため

「防災士」の試験にトライしました。(合格)

災害の被害を式にすると、**【D(被害) = H(外力の大きさ) × V(防災力)】**になります。

都市部ではD(被害)は、脆弱性&暴露量も加味されます。地震などは前触れなくやってきますが、被害を最小限に抑えることが肝心です。まずは**自助**、ご自身や家族でできる備え(家の耐震化、家具固定、防災用品(水・食糧・ラジオ、避難場所の確認など)。次に**共助**。過去の検証からもご近所での助け合いが命を救います。

【地震】日本をとりまくプレートの状況など過去の周期から予測すると南海トラフ地震は近い将来に起こる。

地震の一番の怖さは、建物の倒壊や家具の下敷きなどによる圧迫です。

【台風・大雨など】近年の状況ではいつ来てもおかしくない。市発行の防災マップで自宅・職場の状況を確認し、差し迫れば情報(TV, WEB など)を聞き行動願います。【〇〇市 防災】【〇〇市 ハザードマップ】で検索!

私自身も含めて・・・日本は災害が多いにもかかわらず防災に対する意識が低い(自分の身を守る)との調査結果が報告されています。市・府・国でも様々な取組みがされています。HPや広報誌などでご確認いただき、皆様と一緒に街の防災について考え行動することを第一に取り組んでまいります。

【参考】寝屋川市ホームページ 防災ページ

<http://www.city.neyagawa.osaka.jp/disaster/>

※いざという時に備えてブックマークの登録をお願いします!



(和歌山県すさみ町防災まちづくり視察)



(静岡県御殿場での自衛隊の災害対応研修)

寝屋川市 12月議会報告 【一般質問で行政に問う！】

12月度 議会（定例会）12月2日～12月17日の16日間

| | |
|---------------------|--------------------------------|
| ◎認定案件 | 健康福祉 付託2件（+予算決算） |
| ・平成30年度一般会計他の歳入歳出決算 | 文教環境 付託2件（+予算決算） |
| ◎議案20件（内委員会付託件19件） | ◎意見書 1件 |
| ・教育委員会委員の任命 1件 | 「あおり運転」に対する懲罰化と更なる対策の強化を求める意見書 |
| ◎各常任委員会 | ◎一般質問（20人） |
| 総務都市創造 付託9件（+予算決算） | |

【一般質問要旨】

詳細は寝屋川市のWEBサイトや、動画サイト「寝屋川市議会 久野須賀子」で検索にてご覧いただけます。

1. 人中心の魅力ある街づくりについて

問：国土交通省の令和2年度予算概算要求に、まちなかウォーカーブル推進プログラムとして「まちなかリノベーション推進事業」「都市再生整備事業」「官民連携まちなか再生推進事業」がある。居心地がいい、おしゃれである、という感覚的な要素がポイント。寝屋川市では駅東側など整備をすすめてきたが、今は通勤通学のために電車に乗るという域を脱しない。歩く人、自転車、車のバランスのとれた道路づくりが必要。9月議会に寝屋川市西口、対馬江大和線事業の完成後の駅前姿について質問した。**現在の状況と、完成後の姿についての駅前計画の進捗状況。**

答：対馬江大和線橋梁工事は現在着手前の関係者協議中。まずは、友呂岐水路沿いの自転車駐輪場に影響する出入口や植栽等の移設から順次実施の予定。市駅周辺まちづくりについては、市民の利便性が高く、安全に利用でき対外訴求力のあるターミナル化構想実現にむけエリア抽出や整備手法等の検討のため大手デベロッパー等へのヒアリングを行っている。

問：寝屋川市駅前には一級河川寝屋川があり大きな空間をとるのは難しいが、川と緑のあるうるおいのある都市としてのシンボリックな駅前景観を作っていくことは可能。札幌市の創成川街路事業がイメージに近い。水生生物や自然は残し育み、そして人が歩きたくなる橋のような特徴的なデザインの蓋空間をつくる。そこに人が集まり時にはイベントなどができる親水エリアを提案する。すでに駅前にはせせらぎ公園があり下地はできている。街路という観点では市役所までの道をモデルロードにしてはどうか。**市内4駅周辺のウォーカーブルなまちづくりの考え方への見解は。**

答：官民のパブリック空間をひと中心の空間へ転換し居心地良く歩きたくなるまちなかを形成する取り組みは認識する。2軸化構想を進める中で、補助金の確保含め調査研究する。



2. 街路樹の在り方について

問：街路樹は自然と四季をつくり、生活環境や交通安全・災害対策にも重要です。しかし現状は木の成長の結果、根上による舗装の痛み、交差点前など見通しの悪さ、台風時には倒木の危険性、道路幅に対し明らかに多すぎる木々。歩道を広く段差をなくしお年寄りやベビーカーに配慮する必要がある。また柵や歩道もペイントや素材を変えるなどユニバーサルな歩道作りが必要だと認識する。また寝屋川の両岸にはつつじがかなり茂る時季があり安全面での問題がある。特に各橋やリラット近辺等は刈込手入れのしやすい効率的な維持・管理は費用削減にも効果があると認識する。神戸市などの街路樹再整備方針等を参考に、**将来に向け具体的な街路樹の再生計画を提案するが、街路樹に対する取り組み方針・成果等を含め見解を。**

答：街路樹の再生計画については、40年以上経過しているものもあり、リニューアル化に向けた検討も必要と考えるが、市民生活への影響を踏まえ適切に対応していく。これまでも適宜必要に応じ剪定・倒木の危険性など確認を行っている。

3. 萱島駅周辺の整備について

問：萱島駅は大阪の中心淀屋橋まで15分と、好条件にも関わらず駅周辺のイメージは悪く、市道や幹線道路は狭く、魅力ある駅周辺へと再生させていく必要がある。タクシー乗り場後方のエリアは天井があり一定のスペースに現在ベンチが設置されているが、常に暗く夕方などは治安的にもよい環境とは言えない。**ワゴン出店等、治安対策等も含めた明るく**

ペースへの転換を求める。また公衆トイレの改修を含めた全体のあり方を考える必要があるが見解を。また萱島の周辺道路の都市計画道路千里丘寝屋川線は、交通量が多く、道路のいたみ、歩行者や自転車の導線、高齢者の電動車いすの安全確保、駅近くなどは大雨時に道路に水がたまるなど、早期整備が不可欠である。萱島駅から門真市側の寝屋川大東線への道路拡幅への測量、用地買収も進めているので並行して進めるよう求める。車、自転車、歩行者が安心して共存できる早期の道路整備について見解を。

答：高架下のベンチのあるスペースやトイレを含めた全体の在り方は都市計画道路萱島讃良線を整備することとしているが、地域等からの要望の強い個別案件は順次判断し取り組む。都市計画道路千里丘寝屋川線の整備については早期事業化に向け大阪府に要望している。

4. 環境活動について

(1) フードロス

問：日本のフードロスの量は年間約650万トン（事業系は350万トン、一般家庭からは300万トン）。日本の人口1人当たりの食品ロス量は年間約50キログラム。一番多いのは食べ残し。事業系ロス削減には3010運動を展開しているが成果は。またフードライブ活動の実績は。コミセンや地域協働などで取り扱っていただけると意識も高まるが見解を。

答：平成29年から「3010コースター」を配布し啓発。平成30年度の事業系ごみ全体で前年から500トンの削減。引き続き市内飲食店への協力依頼を継続する。フードライブ本年度は170キログラムの提供を受けこども食堂等で活用。今後もコミセンまつり等様々な機会にPRしていく。

(2) 川のクリーンアップ

問：寝屋川市は川・用水路がはりめぐらされている。2019年3月に寝屋川市水辺整備基本構想（改訂版）が報告されており、市民や団体の協力で年2回クリーンリバー寝屋川作戦を行っていることや様々な活動もあり親水意識が高まっている。さらなる環境活動について、寝屋川や他の河川や水路での活動や水辺づくりの可能性は。また、プラスチックごみゼロ宣言をしている寝屋川市として、今後環境保全について取り組む優先的に進める事業などとその目標について回答を。

答：一級河川寝屋川の活動に加え、寝屋川以外でも打上川や友呂岐水路等の清掃活動などの様々な取り組みがある。水辺づくりの可能性は「寝屋川市水辺整備基本構想」に基づき、市内外へ発信していけるよう、市民協働による活動の充実に取り組んでいく。

環境保全の目標については、自らが省エネに取り組める事業展開や市民と行政が一体となった可燃ごみの減量や資源化に取り組む。それでもなお発生する廃棄物は効率的かつ適正な処理をすすめていく。



5. 働く女性が住み続けたい街について

問：政府の「少子化社会対策大綱」が5年に1度の見直し「希望出生率1.8」を掲げ、若い世代が希望する時期に結婚し、子どもを持てる社会をつくる。そのうえで、性別による役割分担を前提とした働き方や暮らし方を見直し、育児休業の促進や男性の家事・育児への参画促進、加えて子育て家庭への人的・経済的支援の充実、さらにAIやICTを活用した保育現場や子育て関連手続きの効率化などが盛り込まれている。今はまだ男性が多い職場・職種、女性が多い職場・職種があるのは事実であり賃金にも差がある。男女共同参画推進センターでの女性の社会進出についてこれまでの取り組み成果と今後の目標について回答を。

答：成果として、本年度実施の市民意識調査で「男は仕事、女は家庭」という考え方について10年前の調査から20%改善している。引き続き目標を設定し取り組みを進める。

問：第一子の妊娠出産を機に仕事をやめる理由は、子育てしながら働くのは大変だからという理由が50%を超えている。家族構成にかかわらず女性が住み続けたい魅力ある街づくりの実現で、お年寄りから子どもまでが住みやすい街になると認識する。寝屋川市は大阪都心部への通勤の便利さなど様々な視点から、働く女性が住み続けたい街No1を指標とした街づくりを提案する。寝屋川市が女性のトップやリーダーにとって魅力ある街に成長する材料を取材し広報活動することも一つだと思うが見解を。

答：女性にとって魅力ある街への広報は子育て世代への訴求力ある各種事業実施の中で情報収集や広報PRを行っていく。

「ひきこもり」支援について

9月議会の一般質問にて、ひきこもり支援について、中核市行政として家族を含め身近にカウンセリングを受けられる体制の必要性について質問・要望しました。相談窓口の広報等での周知に加え、家族向けに「ひきこもり教室」を開催することになりました。

ひきこもり外来などに従事され、ひきこもり当事者や家族支援に携わる医師をお招きし、対応方法やお悩みについて、一緒に考えお答えいただきます。

日時：3月6日(金) 14時～ 保健福祉センターにて
(事前申込み必要)

12月からメインが温かくなった中学校給食

大満足とはいわないまでも以前に比べればかなり良くなりました。引き続き様子を見ていきます。



市立神田幼稚園『ありがとうの会』

50年続いた公立幼稚園が3月で閉園。別れを惜しんで、地域の方々、卒園児、ママ友同窓会、もと先生等、たくさんの方がお越しでした。これまで園を支えてこられた皆様に感謝。大きな役割を担ってきた公立幼稚園。少子化、無償化、こども園化など流れの中で次世代にバトンを渡します。



「いじめゼロ」への新アプローチ

(12月議会で可決)

●こどもをいじめから守るための条例

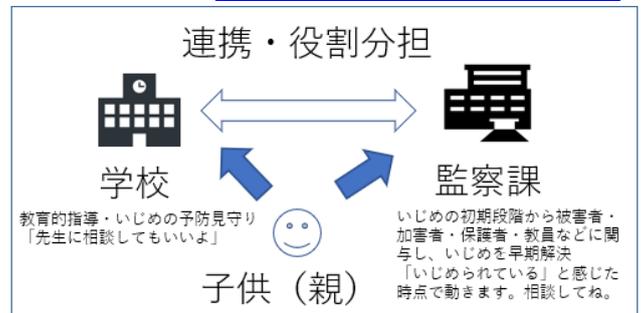
●補正予算：いじめ通報促進チラシ配布

いじめ被害者弁護士費用等支援事業補助金

いじめは学校現場で繰り返し起こっています。全国的にもなくならぬというのは学校の責任だけではなく、教育的アプローチだけでは対応しきれないという仮説をもとに行政的アプローチを導入。具体的には行政内に監察課を設置し、学校と連携しいじめ問題の解決を目指します。

直接監察課への連絡もOK。(ケースワーカー等が対応)

Tel 072-812-2246 kansatsu@city.neyagawa.osaka.jp



活動・行事の記録 (10月～12月)

10月

- ・スマートシティエキスポ 2019 京都けいはんな視察
- ・自治労大阪府本部大会
- ・市立幼稚園運動会(神田幼稚園訪問)
- ・町内運動会(御幸東自治会@五中)
- ・朝起会(秦公民館)
- ・デバイス総合支部 支部委員会
- ・連合北河内 定期総会交流会
- ・大阪府交通環境をよくする行動要望書提出
- ・コミセンまつり(東コミセン)

11月

- ・電機連合大阪 労使会議
- ・PGU 北河内議員研修(横浜、網島スマートタウン)
- ・PGU 議員団研修(琴平・松山)
- ・自治会清掃、大阪国際会議場団体訪問
- ・連合寝大囃総会
- ・クリーンリバー寝屋川作戦(寝屋川清掃)
- ・富士政治大学校(御殿場)
- ・電機連合北河内市民相談会
- ・寝屋川市囲碁将棋まつり(市民会館)
- ・連合大阪 政策・政治フォーラム
- ・電機近畿ブロック労連炭素支部三役会

12月

- ・朝起会(秦公民館) 東北コミセンふれあいフェスタ
- ・電機大阪議員団懇談会
- ・連合寝大囃幹事会(住道)
- ・五中校区フェスタ
- ・地域もちつき大会(御幸西町)
- ・電機北河内・労福協懇談会
- ・大阪府交通環境をよくする行動 回答行動
- ・連合自治体要求書提出

久野須賀子(ひさのすがこ)プロフィール

大阪生まれ 大阪府立北野高等学校 京都府立大学 卒業
パナソニック株式会社入社 新規事業のマーケティング等に従事
2019年4月 寝屋川市議会議員初当選

連合・電機連合・パナソニックグループ労連組織内議員



ひさのすがこ後援会加入者募集中(会費無料)

連絡先：TEL 090-2554-3185 (久野携帯)
sugako55@yc4.so-net.net.jp

広報ボランティア募集中!

